



東京本社

- 本社所在地：東京都墨田区緑4-4-3
- 事業概要：特殊建設機械の設計、製造、販売および自社製品のレンタル
- 常時使用する従業員数：48名
（2024年12月期）
- 現在の売上高：13億円
（2024年12月期）
- 法人番号：4010601016836
- Web：https://www.yoshinaga.co.jp/index.html

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
池永 昌弘

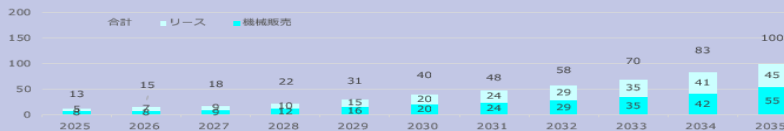
国土強靱化・先進建造物の構築を支える建設機械メーカー

当社は、創業以来、建築・土木工事向け建設機械の製造を行っております。特徴としては、お客様の要望に応じた、従来にない特殊な建設機械の実現、困難な工事を可能とする技術力が武器で、施工面での制約条件が異なるなか、克服して特注機械を開発し多数の特許も取得しています。福島原発廃炉工事では1～4号炉全てで、革新的な工사용機械を供給しております。特殊機械の開発や首都土木機械、鉄道関連機械等、国土強靱化計画の推進を確実にとらえ、建設大手5社全てと親密な関係を維持し、大型プロジェクトになくてはならないと自負しており、売上高100億の達成を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

新工場の稼働最適化、特殊機械等やレンタル機の増強等により、2035年に100億達成を目指す。



課題

- ・既存設備の老朽化、工場再編の必要性、作業環境の改善
- ・機械設計・電気制御・現場対応(据付・保守)人材採用・育成
- ・輸送コスト・移送時間の増大への対策(拠点分散・在庫配置・現地整備力)
- ・若い従業員の定着率の向上

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・老朽工場を刷新して機械等を新設、新製品開発と省人化で同時並行生産を拡大。
- ・レンタル製品の増強、都市開発用機械、原発廃炉工사용特殊機械長期需要対応・新規 鉄道産業への新規参入。
- ・建設業のICT化推進の潮流を捉え、IoT実装や施工支援ソリューションの拡充、機械在庫の分散と輸送最適化。
- ・支店展開で短納期を実現。・M&Aも視野に入れ成長する。

実施体制

白井市(白井第二工業団地)に耐震新工場を整備し、大型特殊機械の製造力とレンタル機(クライミング架台・テルハ・壁つなぎ等)の新造・増産体制を構築。大阪・名古屋・福岡・札幌に支店を設け、在庫・整備拠点を分散し巡回営業スタッフを配置、輸送コストと納期を最適化。指揮下は政府系長期低利融資、税制優遇、補助金、地方創生交付金、信用保証等を組み合わせ確保。